

文教厚生常任委員会会議録

日 時 平成 30 年 10 月 16 日（金曜日）14 時 00 分～14 時 23 分

場 所 議員控室

出席者 磯野委員長、小寺副委員長、阿部委員、逢坂委員、寺沢委員、熊谷議長
ワザハバー 金木議員、平山議員、船本議員

事務局 井上事務局長、杉野係長

磯野委員長 14:00～14:01

それでは時間になりましたので、文教厚生常任委員会を開催いたします。

本日は、天売複合施設に関する請願書が議会から当委員会に付託されましたので、それに関して採択すべきか採択すべきでないのかを皆さんにお聞きをして決定したいと思います。なお、今回の天売複合施設の中身に関しては皆さんもご存じのように、委員会等で行政側から提案があって、それに関していろいろと論議をした中で建設を進めるという事で、先般 3 月の予算委員会等で基本設計費が計上され、予算として全会一致で可決されたものであります。今日はその請願書に関して、紹介議員として平山美知子さんと阿部和也さんが来られておりますので、平山美知子さんにはこちらの方に座っていただいて紹介議員として質問に答えていただきたい。質問に関しては請願内容とその理由に関して聞いていただきたいと思います。阿部議員に関しては紹介議員でありますけれども当委員会の委員でもありますので、もし阿部議員に対する質問がある場合は、一旦休会をして阿部議員にはそちらに移っていただいて質問に答えてもらう形にしたいと思って、それで皆さんよろしいでしょうか。（はい。の声）そのように進めていきたいと思っています。

すいません、平山さんこちらへ。

- 1 請願第 1 号 天売複合化施設基本設計予算の速やかな実行と事業の進行を求める
請願について

紹介議員 平山美知子 氏、阿部 和也 氏

磯野委員長 14:01～14:03

この付託に関しては皆さんからそれぞれ意見を聞いて、行政側に審査結果を皆さんの

意見を付けて行政側に報告をしたいと思っています。それでは、皆さんそれぞれご質問等があればお受けしたいと思っています。言いましたように、それぞれの意見を付して報告したいと思いますので、委員の方々はそれぞれ意見を言っていただいて、採択すべきかすべきでないかという答えと、その理由として意見を述べていただきたいと思っていますのでよろしくお願いします。どちらからでもいいので順次お願いします。阿部議員は紹介議員ですが、とりあえず委員でありますから、採択すべきか不採択かという意見は述べてください。その理由も述べてください。どなたかから口火を切ってください。いずれにしろここで決しなければなりませんので。

— 主な協議内容等（質疑） — 14:03～14:23

小寺副委員長 最終的には挙手、挙手というか採決を採るのですか。

磯野委員長 採決します。挙手かどうかは、皆さんの意見を聞いて全員一致であればべつに挙手までは。

寺沢委員 でてこないようなので、まず私から。
行政側とは議場で一般質問でもやり取りしましたし、その前後にもこの常任委員会でもやり取りをさせていただきましたが、まず大きな理由の一つにですね、焼尻小中学校の耐震化がなされていない事が理由でね、これからの教育関連施設に対する国の交付金が見つからない可能性があるという。それではたいへん今後の教育施設を整備するのに当たって困るんだという理由が挙げられておりますが、これについては文科省からペナルティーとしてつけませんというような確約もまったくあるわけでもなく、単なる推測に過ぎません。そういうはっきりしないことを理由にですね、一度議会で議決をした予算を先送りするという事は、やはり私としては不適切だと思います。また、そのほかにもですね、焼尻小中学校の耐震化に関しては、私もぜひ早く進めてほしいという立場ではございますが、まだ教育委員会から何一つそれについての先の見通し、それから財政的なもの、どういう施設にするか規模とか位置だとかまるっきり示されておられません。そういう段階にも関わらず、議決を経た予算を先送りして執行しないというのは不適切ではないのかなというふうに思います。

一方でこの複合施設には、ちびっこランドですとか天売高校ですとか、天売島の多くの住民が利用する施設が含まれております。そちらの耐震化も当然急がれるわけで、特に天売高校は公立の学校施設という位置付けでもあり、こちらの耐震化も文科省はですね強く早期にやらなければいけないというふうに求めている案件でもあります。以上の理由から、この請願については採択すべきというふうに私は思います。

阿部委員 この天売の複合施設については委員会でも議論されていますし、30年度予算のほうでも設計委託料については議決されております。焼尻の小中学校の耐震化についてはまだ何も計画も出ていない中で、天売の複合化を先送りするというのは計画性が無いのかなという思いはありました。これはやはり天売島民の方も、長年待ち望んでいた施設ですので、まず粛々と進めるのがいいのではないかと思い、私は採択といたしますし、紹介議員にもなっています。

小寺副委員長 自分も採択をして請願を認める形がいいと思っています。その際に、前回、委員会でも説明はあったのですけれども、町側の意思決定の進め方にもとても疑問をもっていますので、というのは、決定した際は3人で、町長と教育長と担当課長3人で決定したと、その際に庁内、役場内の意思決定機関を経ずに決定したと、そして発表までに約3週間の期間があったんですが議会、委員会にも特に報告も無くですね行ったわけですね。やっぱりその、長年この計画に関しては時間をかけて委員会なり様々な形で説明があったのですけれども、今回の決定があまりにも拙速というか、決定の過程とその後、そして中止したにも関わらず、その後新たな情報も委員会にも提供されていないということもありますので、町側にもきちんとした説明をあらためて求める形にしてもらいたいというふうに思っています。ですので、この請願に関してはそのまま提出していただきたいなと思っています。

磯野委員長 採択すべきということですね。

小寺副委員長 はい

逢坂委員 私も皆さんと同じでございます、突如、焼尻小中学校の耐震化が大きな問題となって、先ほど言われてますが交付金が不採択となるのではないかと、あくまでも可能性であってですね、決定されたわけでは無いわけで、私も天売高等学校を含めた複合施設については何年も当委員会で検討されてきたわけで、30年度に基本設計の委託料も全会一致で採択されたという経過をみますと、やはりこれを止めるという事はありませんと私は思います。ですから、まずはこの天売複合施設を予定どおり事業を進めてですね、その後、焼尻小中学校の耐震化についてお話があれば委員会でまたお話をするというふうにするべきであって、私はこの請願に対しては採択には賛成ということでよろしくお願いします。

磯野委員長 はいわかりました。あと、議長はオブザーバーという形なのですけどもなにかございますか。

熊谷議長 委員の皆さんが全員採択に賛成という事ですので、私も切り離して進めるべきだと思っておりましたので、また、委員会で何回もこの問題に協議をして参ったわけですから、進めるべきだという事には賛成したいと思っておりますし、委員の皆様方の意見を大切にしたいと思っております。

磯野委員長 はい、わかりました、ありがとうございます。
私も委員長として採択すべきと思います。やはり議決をした重さはあるわけで、それに対して行政側が提案をして議会で議決したのに対して行政側が議会に対して何の説明も無く突然延期をして、しかも8月に入札するという事まで決したものをそれを突然中止して、しかもそれがぜんぜん事前に議会に何の相談も無くということは、非常に不快に感じています。そういうことでは、議会や委員会は何のためにあるのかという原点に帰らざるを得ないと非常に憤りを感じています。そういう意味でも私はこれは採決すべきものだと感じます。
で、皆さん全員一致で採択すべきという事でよろしいですね。(はい。の声) それでは、これに関しては後日議長のほうに報告するわけですが、皆さんの意見を付して報告することといたします。
それでもう1点、これにその処理の経過及び結果の報告を請求することが出来ます。それで当然請求するっていう事でしょうけれども、期日を

決めるのか決めないのかということなんですけども、いかがですか。

小寺副委員長 期日はきちんと明記して、それまでに回答をもらうというふうにしななければいけないと思っています。

磯野委員長 具体的にはいつというふうに。

小寺副委員長 提出が12月の定例会だと思いますので、年明け1月ぐらいまでには方向性を含めて、2月でもいいんですけども1月でも1ヶ月以上あるのでそれがいいんじゃないかなと思います。

磯野委員長 1月末ぐらいですね。他にありますか。当然、皆さんその後のそれを受けて一般質問だとかという方法も3月の議会でありますので、それまでには一度、町の方向性を聞いてからしっかり一般質問を考えなきゃならないんだと思うんですけども、その辺を逆算しての期日だと思うんですけども、たとえば1月末、いやもう少し行政側のあれがあるんだとすれば2月末だとかいろんな意見があるんだと思うんですが、いま小寺委員から1月末という話が出ましたけれどもいかがですか。

逢坂委員 私も3月の定例会もあるので、それを逆算していくと1月末日までにある程度町の決めたことを聞かないと、それからまた延びていくと事業もそれなりにまた決まってもですね、ゆるみでずれていくのですから、やっぱり遅くても1月末日、これきちっと決めた方が私はいいと思いますよ。

阿部委員 資料を持ってくるのを忘れたのですが、前回の委員会で、担当課のほうからいつ頃までに方向性を出すんだという説明があり、年内と。もしそういうふうになっているのであれば、出来るだけ早く出せるのであれば出していただきたいなという思いもあります。それが無理でしたら、さきほど皆さん言っているように1月末でもいいですけども、一応、担当課のほうで年内には方向性を出したいと説明がありましたので、それまでに出せるのであれば出していただきたいと思うのです。

磯野委員長　　という 12 月末という意見と 1 月末という意見がありますけれどもどうですか。

寺沢委員　　確認したい事が 1 点ありますけれども、報告をしてもらう、方向性を決める期限イコールね、これは常任委員会に対して報告することになるのかね、という事だと年内にと期限を設けた場合には、年内に常任委員会を開いて行政側が報告をするという事になりますよね。それはちょっと窮屈かなとの感じもする。1 月末までに報告をしてくださいという事であれば、年内に決まったとしても 1 月中に日程を決めて委員会報告という事で間に合うのかなと思うんですけども、その辺はどういう捉え方をすればいいのかちょっと確認をさせてください。

磯野委員長　　方向としては 29 日にひょっとしたら臨時議会が開けるかもしれない。そこに向けて、もし開けるのであればそこで今の採択すべきとしたことを報告したい。それをもってさっき阿部委員が言っていたように、12 月いっぱい町の方で何らかの方向を出してもらって報告をしてもらえば、さっき寺沢委員が言った通り、1 月でもう一回委員会を開いて、その結果を見て 3 月に向けてということで、私もそれで 1 月末でもいいかなという気はしてるんですが。どうしても急ぐというのであれば。

阿部委員　　いいです。

磯野委員長　　いいですか。

小寺副委員長　　もうひとつ。これは議会、定例会なり臨時会なりで提出、報告しますよね、委員会として。その回答は、また議会の中でやんなきゃいけないので、たとえば 1 月と言っても 1 月に開かないとなれば 2 月とか、2 月に開かないとなれば 3 月になるという可能性もあるということですか。

磯野委員長　　議長の方に報告すれば、委員会をもう一回開いてという事になるので。一応期限を切っているんで、1 月末までに報告をくださいと切っているんで、そこを延ばすという事はあり得ない。遅くとも 1 月中には町の方から何らかの経過、結果報告をもらうという事になる。

小寺副委員長 あと、議会だけにするのか、それとも請願者の代表者の方々にもするのか、ペーパーでお伝えするのか。議会に伝えたら請願者の方々にも伝わったことになるのか、それともきちんと個別に町長なりが対応するのか、今後の扱いはどうなるのでしょうか。

磯野委員長 暫時休憩します。

(休憩 14:19～14:22)

磯野委員長 休憩前に引き続き会議を開きます。
よろしいですか。(はい。の声) ほかに何かありますか。いいですか。それではこれは採択すべきという事で本会議で報告したいと思います。皆さんご存じのように、請願の採択という部分については、何ら規定は無いですけれども、採択した以上、議会はその実現について最善の努力をすべき政治的、道義的責任を負う事になりますので、皆さんそのことはきちっと頭にとめて、採択をするという事はそういう事だと、ぜひ町民側に立って否決、可決されても責任を負うということで、皆さんしっかり腹にとめておいてほしいです。

寺沢委員 委員長ちょっと一つ。
この請願に対して、天売島の住民から180名分の署名を私預かって、議長、それから町長に届けておりますので、報告させていただきます。

磯野委員長 よろしいですか。では、これで委員会を終了いたします。
どうもご苦労さまでした。